

(事務連絡私信)

昭和47年5月8日

在韓国大使館

大鷹参事官殿

経協二課長

昭和48年度の無償援助予算要求に当たつてのわが方の責任国に対する考え方について往信経協2合才1485号の補足として次のとおり連絡致します。

昭和48年度の無償援助予算要求に当たつては金糸工業高校の継続要求分が相当額になりますが、わが方としてはできればこのほかにも新規プロジェクトにつき約5億円程度の予算要求実現を固くたいと考えています。わが方としては、その新規プロジェクトとして貴館よりのこれまでの東電等

よりソカル大学工学部への機械設備の供与が最
適かと考えていますので右プロジェクト及び貴館
として上記金額程度で他に適当なプロジェクトが
あればそれらについても詳細な資料を作成して
頂ければ幸いです。

また、医療機関等（人と人結いつき美ら島）
等の機械設備の供与の補助に際し宮本と行なうことと
若しご承知の通り、適当な予算が確保されるら
ば、上記の件は幸いです。（加付）。